

令和2年度 第9回山上憶良短歌賞受賞作品一覧

小学生の部

憶良賞

弟が一步ふみ出し大歓声だったの一步だけだったのに

じゃんけんにむちゆうになったフロタイムぼくといもうとしわしわの手たん生日初めてわたした「おねがいけん」はやくしないと期げんきれるよ

「仁美さーん」母さんの声あっこれはさん付けだから怒ってる時

弟がつえの名前をまちがえるまっばっえだよほおづえじゃやない

テレビをね見てたら父ちゃんダジャレいうかぞくがしーんとしずまりかえるイライラとなんで母さんおこってる？ぺんきようしないから？ねぼうするから？

母の腹手を当てこどうきいてみる早く一緒に手をつなぎたい

お母さんがにぎったおにぎりのりまいてアチアチ持つよ持てないあっちい

母さんと自転車のおって夏の風図書館向かう楽しい時間

夏休み三密させてお父さんと二人で古ふんめぐりに行った

さかなつり大きなひきがぼくにきたなんとじいちちゃんつれちやった。イタッ

サッカードきようはお母さんと三人だ兄ちゃんだけよりワクワクするよ

妹は鏡を見ればパシヤパシヤとモデルになりきりポージング練習

休みの日おばあちゃんとするおさんほで歩いた後でお花がゆれる

ばあちゃんとなぐ手の平ゴツゴツだ仕事した手は黒くて太い

学校賞

倉吉市立明倫小学校（鳥取県）

中学生の部

憶良賞

おばあちゃんビデオ通話をする時はいつも耳しか見えていないよステイホーム姉妹げんかを覚悟するそしたら意外とけんかも自粛

兄という権限はもう私にはとっくの昔に無効になった

「・・・夢見すぎ」弱気な私に姉が言うはかないことも時には大事

スマホデビューはりきる祖母の初メール誤字に脱字にオールひらがな

両親は「老後は別居」と言うけれど実は仲良し私は知ってる

始まった人はそれぞれ違うのだ　子供のころはな・・・。「知るか、んなもん。

待ってたよ今日から私お姉ちゃん一緒に描こうすてきな未来を

参観日家族がみてるよ恥ずかしいいつきづくかなガムテの名札

悲しみを癒して欲しくて愚痴言うと母の言葉は正論ばかり

弟に良い子でいるとサンタくる強く言うたび背筋が伸びる

お兄ちゃん打げき練習であけた穴みんなでおした定額給付

家族には楽しいうれい腹立つがマスクしてても伝わるらしい

テレワーク家に父いるげんかんはくつ一人分増えて混雑

マグカップ紺・青・白と積み重ね父・母・娘順に手伸ばす

鏡ごし目が合う姉のアイシャドウ近くて遠くふと抱きついた

学習院女子中等科（東京都）

高校生の部

憶良賞

助手席で母との会話が部活から進路に変わる初雪の頃

お姉ちゃん染まるよ染まる大阪に服に髪色ついに言葉

「こっちママ」いつもいい方くれる母言わないけれど気付いてるから

母さんの「愛わらないね」は褒め言葉？小さな棘には気づいています

祖父の部屋片付けながら祖母のする思い出話に祖父は生きてる

高校のあだ名で呼び合う両親が僕の知ってる幸せの形

せき込むとのぞき込む顔3つ4つ突然あう目ふふっと笑顔

母の味勝負の前は欠かせない勝利願ったあのカツサンド

端と端合わせてびたりとたたまれた体操服に残る母らしさ

手紙には「すり抜けて行けそれなりに」祖母からもらしい十六の知恵

リモートで仕事をしている両親の表情僕の知らない横顔

令和から兄貴は新米宮大工職場のやる気家でも出せや

母親が巨人に見えた幼少期今は巨人のつむじが見える

父さんの万年筆で書く文字は父さんに似て角ぼつてくる

兄さんが巢立った後の八畳の部屋で迎える四月の日射し

祖母ちゃんが一人雪かきした日から早起きする事一人決めてる

東京学館新潟高等学校（新潟県）

一般の部

憶良賞

「むかしって？あるところって？」わが膝の桃太郎くんはかなり手強い

空手から帰り来し子がサイダーを飲みおり青空のむ勢いに

病院の壁に貼られた鳥の絵へ児は点滴のない手を伸ばす

寒き日はわが霜焼けをおもふとふ旧かなづかひの母よりの文

夜を通し車輪の上の夫の身を思えば眠り浅き夜あり

「このトマトはのぶたかちゃんから一孫の言う信孝ちゃんは七十歳です

椿咲き蜜を吸うのは虫じゃないミステリアスで博識な父

父の墓洗ふ息子とふたりして小さくなりし家族を生きる

わが部屋の障子五段目穴だらけ曾孫敢太の眼の高さなり

聞き慣れた口調の母の『ほいじゃあね』嫁ぐ日の朝振り返らずに

夫も子も孫も遠のき施設くらし記憶の中の夏菜味はふ

切り詰めたゴルフシャフトに木彫りの手夫の作りしステッキ軽い

帰りたい子に帰るなと伝へたるコロナ禍の朝は蝉も鳴かざり

笑む祖父に未来つかむと手を合わす立派なナースになるから見てて

あの頃のぼくを覗たくて周り道子がバイトするコンビニ覗く

「だいま」を何度も何度も言う母に「おかえりなさい」を何度も返す

（敬称略）

鳥取県 倉吉市立明倫小学校

鳥取県 倉吉市立小鴨小学校

^{優奈}

六年 中西 葵

一年 太田 麗蒼

四年 田中 佐和

六年 中村 仁美

四年 小林 せり

五年 山岡 栄心

三年 伊垢離 采

六年 金光 純輝

三年 北村 舞

六年 米本 ひかる

六年 潮 祐輝

一年 朝日 奏真

二年 伊藤 琉輝

六年 村本 弥桜

六年 山根 遼太郎

五年 石橋 惇晃

一年 ネポールシング 優奈

二年 太田 暖乃

三年 山田 恵愛

二年 澄川 智華

二年 濱田 理紗子

二年 石井 優夏

二年 田中 拓弥

三年 山本 彩寧

三年 川原 大和

三年 谷口 真緒

二年 竹内 美倫

二年 安達 愛莉

三年 山根 帆乃夏

一年 熊谷 莉里子

二年 伊藤 舞美

二年 高鷲 莉里花

一年 基村 悠貴

二年 吉岡 依恋

三年 笠原 美羽

三年 渋谷 栞

二年 倉田 匠之介

二年 小竹 佑凜

一年 阿部 幸乃

一年 阿部 昌栄

一年 牧原 利沙

一年 須藤 香子

一年 増田 治貴

二年 松田 幸長

一年 横澤 日菜子

三年 大谷 梨子

一年 南雲 聖弥

一年 渡辺 陸人

横井 和幸

坂本 佳子

尾内 甲太郎

羽田野 とみ

桑原 広子

濱田 ときみ

佐野 瑞季

末次 房江

福政 満寿美

金山 沙織

安本 仁子

福井 陽子

菅村 啓子

足立 めぐみ

五宝 久充

前畠 一博